

日立産業制御 Vol.10 | 2018.04 インフォメーションレター

学校給食管理システム「給食マイスター」導入事例

千葉県 小学校など113校 千葉県教育委員会学校教育部保健体育課様(販売協力:福井電機株式会社)



両立

千葉県教育委員会学校教育部保健体育課 ご担当者様

学校ごとの魅力的な献立 と 食材購入管理の業務効率化

インタビューは裏面 →

千葉市の魅力と学校給食の取り組み (2018年4月現在)

千葉市は「訪れたい」「住みたい」「住み続けたい」と思えるような魅力にあふれた街です。海や緑豊かな自然に恵まれ、東京にも近くて便利な都市です。<<https://www.city.chiba.jp/index.html>>

■学校給食の取り組み■ 年間を通しさまざまな作物が生産される特長を生かし、未来を担う子どもたちに新鮮な旬の地場農産物を、学校給食で食べてもらうなどの取り組みを行っています。



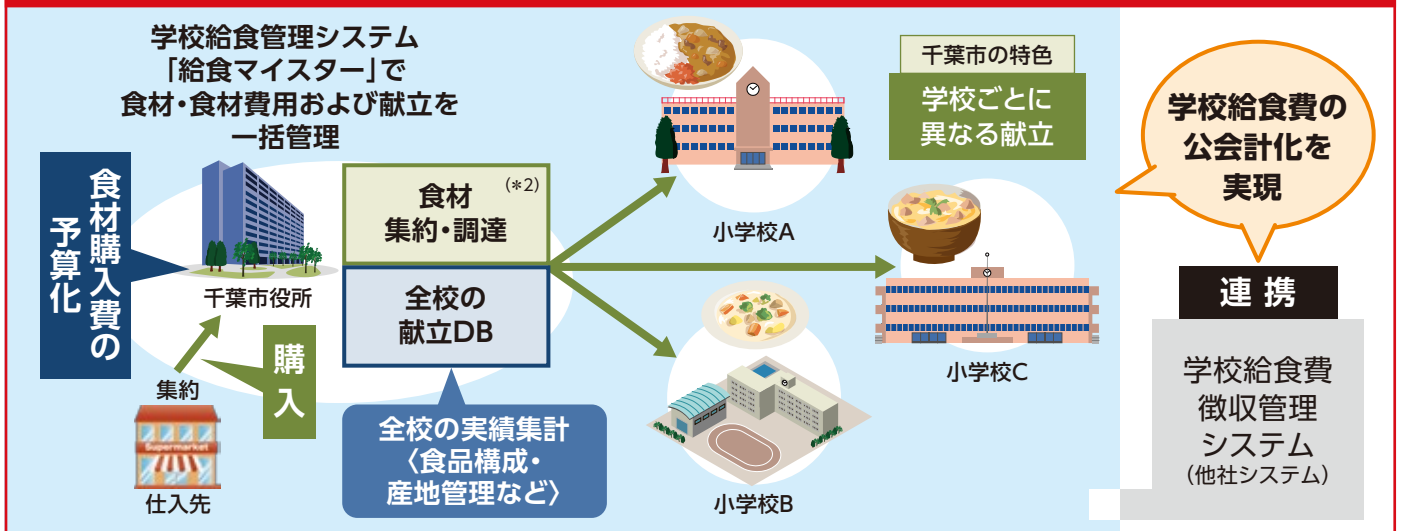
千葉市様では、学校給食を「生きた教材」として活用し、食に関する学習や体験活動などを通して、子どもたちへの食育を推進しています。地域で収穫される農産物を学校給食の食材として積極的に活用し、学習内容と連携した魅力的な献立を作成し、調理しています。今回、千葉市様では、学校給食費に関わるコンプライアンスの向上と業務改善を目的に、給食費を学校ごとに管理していた「私会計」制度から、市が管理する「公会計」制度に移行する「学校給食費の公会計化」に取り組みました。千葉市の特色である「学校ごとの魅力的な献立」を継続しながら、給食に関わる業務改善ができる点を評価いただき、学校給食管理システム「給食マイスター」を導入いただきました。

導入の目的

学校給食費の公会計化(*1)

【導入のポイント】

- ① 学校ごとの魅力的な献立を継続 ② 食材購入管理の業務効率化



*1 学校給食の公会計化: 従来、学校ごとに学校長が管理していた「私会計」制度から、市が給食費を歳入・歳出予算として管理する「公会計」制度へと移行すること。

*2 食材集約・調達: 一部地場農産物などの生鮮食品は、各学校が個別に購入しています。

【インタビュー】千葉市教育委員会学校教育部保健体育課様にお話を伺いました

導入のきっかけ

学校給食費の公会計化

Q1.導入のきっかけは何ですか？

「学校給食費の公会計化」に伴う業務改善の取り組みです。「公会計」とは国および地方公共団体で行われている会計のことです。学校給食は、公共事業に関わらず、食材購入、給食費徴収などの管理・運営を各校の学校長が責任を持つ「私会計」制度で運営されてきました。

しかし、近年、学校における働き方改革において、教師を学校給食費徴収・管理業務から解放し、子どもたちと接する時間を増やそうとの考えが高まってきました。また、コンプライアンスの観点から、給食費を学校で現金にて扱うことについて懸念の声もありました。

このような折、文部科学省が「学校給食費の公会計化」についての方針を示したこともあり、千葉市は学校給食費の公会計化に取り組むことにしました。千葉市が望む学校給食費の公会計化を実現できるシステムとして導入したシステムのひとつが学校給食管理システム「給食マイスター」(以下、「給食マイスター」)です。

導入の決め手

- ①学校ごとの魅力的な献立を継続
- ②食材購入管理の業務効率化

千葉市
の特色

Q2.導入の決め手は何ですか？

千葉市学校給食の特色としてこだわりを持っている「学校ごとの魅力的な献立」を継続しながら「学校給食費の公会計化」を実現できるシステムであることです。

「学校給食費の公会計化」を実施してる自治体は多いですが、

学校ごとの学習内容や体験活動と連携した給食を提供する自治体はなかなかないでしょう。本市では、食材と食材費用および献立を一括管理できる「給食マイスター」により実現できたと思っています。

また、以前から課題となっていた食材管理業務の効率化にも期待しています。学校給食の食材購入管理にはさまざまなルールや現場の事情もあり、対応や管理作業に時間を費やしていました。たとえば、加工品などは集約購入するが、地場農産物などの生鮮食品は個別購入するなどの現場事情を考慮した購入方法選択と管理、「学校給食摂取基準」に基づいた献立の作成、千葉市内産、国内産の食品活用の推進と実績集計などの作業です。従来各校が対応・管理し、市が手作業で集計していた事柄をシステム化し一元管理できるのはうれしいですね。

導入後の評判とご感想

Q3.導入後の評判と感想を教えてください。

導入前は、各人がそれぞれ慣れ親しんでいたソフトで自由に献立作成・食材管理をしていました。導入後は決められたシステムに慣れるのが大変というのが正直な感想です。しかし、献立などのデータを栄養士全員で共有できるメリットは大きく、便利な機能がたくさんあるので、早く使いこなしたいと思っています。

今後の展開

Q4.今後の展開としてどのようなことを考えていますか？

まずは無事に本格稼働(本格稼働:2018年4月、取材:2018年3月)し、計画通り業務改善につなげることです。特に各校の栄養士に都度確認が必要だった産地実績の集計の効率化に期待しています。実績集計を活用して、地場農産物活用推進と広報活動につなげていきたいです。



日立産業制御ソリューションズ (後方左)

福井電機株式会社 (後方中央・右)

千葉市教育委員会学校教育部保健体育課 ご担当者様



取材にご協力いただき、ありがとうございました。

■本事例 ソリューションパートナー(販売協力)福井電機株式会社 コメント



これまで弊社は千葉市様に、冷凍・冷蔵・電気設備・LED照明工事など省エネ、環境改善を目的とした「モノ」を作る仕事を行ってきました。今回、千葉市様にはシステムとして「給食マイスター」を提案・導入いただくことができ、管理システムの重要性を認識しました。「モノ」から「コト」へ新たなニーズに答えるべくソリューションの提案を行ってまいります。

社会・産業ソリューション営業部 営業 部長 岩井政幸様

■事業内容

日立製作所の特約店として、日立グループ各社の製品の販売・保守の提供、関連する設備の設計・施工に一貫して携わる。

<http://www.fukuidenki.co.jp/>

本紙の情報は、2018年4月時点の情報です。

- 給食マイスターは、株式会社日立産業制御ソリューションズの登録商標です。
- この資料は国内向けに提供する商品/サービスの情報です。 ● 製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出等される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

営業 統括本部 〒110-0006 東京都台東区秋葉原6番1号(秋葉原大栄ビル)	03-3251-7253	北海道営業所 〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西4丁目1番(札幌三井JPビルディング)	011-221-1383
茨城営業第一部 〒319-1293 茨城県日立市大みか町五丁目2番1号	0294-53-1211	東北営業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目1番25号(東二番丁スクエア)	022-266-7240
茨城営業第二部 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸一丁目4番73号(水戸三井ビル)	029-221-2770	中国営業所 〒730-0036 広島県広島市中区袋町5番25号(広島袋町ビル)	082-248-2838
中部支店 〒460-8435 愛知県名古屋市中区栄三丁目17番12号(大津通電気ビル)	052-259-1241	九州営業所 〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜二丁目1番1号(日立九州ビル)	092-844-7636
関西支店 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番18号(中之島フェスティバルタワー)	050-3154-3863		

人々の生活を安全・安心で豊かにするため
優れた技術で新しい価値を提供し、社会の発展に貢献する

株式会社 日立産業制御ソリューションズ

<http://www.hitachi-ics.co.jp/>

ホームページで最新情報とバックナンバーを公開中

インフォメーションレター 日立産業制御 検索